



八幡小だより

北九州市立八幡小学校
校長 田頭 麗宏



通知表「あゆみ」はこのように見てください ①

1学期末まで残り10日あまりとなりました。終業式の日には、通知表「あゆみ」をお渡しします。「あゆみ」では、一人一人のよさや可能性を伸ばし、確かな学力を付けていくため観点別の評価を重視するとともに、成長や努力を認め励ます視点で、学校生活や学習の様子等を連絡しています。くわしい見方や活用の仕方についてお知らせいたします。



「第〇学期の生活の様子」

10の項目について、他の子どもとの比較ではなく、その子自身の中で特に「よい」ところとして認められる内容に〇を付けています。〇は、どの子にも1〜2個程度付いています。その項目は、今学期よさとして目立った内容です。今後、より一層伸ばしていけるよう励ましてください。

「第〇学期の生活や特別活動の連絡」

学級での話し合い活動や係・当番活動、クラブ活動や代表委員会（4〜6年）、委員会活動（5、6年）、運動会などの学校行事での様子や、給食時間や清掃時間、休み時間等での様子、友達とのかかわりなどについてお知らせする欄です。内容が、学校生活全般にわたるので、その学期で特によくがんばったことや努力してほしいことなどについて記述しています。

「第〇学期の学習の連絡」

各教科や道徳科について、よくがんばったことやさらに努力してほしいことを記述しています。総合的な学習の時間（3〜6年）や外国語活動（3〜6年）についても、この欄で記述します。連絡欄に記述されている課題については、次の学期のめあてにし、改善していけるようにご家庭でも話し合ってください。

「第〇学期の各教科における観点別の学習の様子」



各教科の内容の定着の様子が分かるよう、観点別の目標に準拠した評価を行っています。これも、他の子どもとの比較ではなく、各教科の学習ごとに設けられている目標に照らして、その子の学習状況を評価するものです。例えば、6年国語科で「目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の効果を考えて文章に書くことができている。」（書く能力）という目標が今学期おおむね達成できていれば「よい」です。達成できていなければ「がんばろう」です。したがって、「よい」をめざして学習に励むことが大切であり、「がんばろう」の内容は次の学期に達成を目指してほしいと思います。

なお、「たいへんよい」は、目標を達成したか判断する規準を大きく超えているものです。わかりやすく例えるなら、「走り高跳び（陸上運動）で1メートルを跳べること」を規準とすると、どんな跳び方でもいいから1メートル跳べたら「よい」です。バーにふれてもギリギリでも構いません。しかし、その中で、1メートルをはるかに超える高さをきれいなフォームでスムーズに跳べた場合など、特別に優れた内容が非常に多く認められれば、それが「たいへんよい」となります。ですから、「たいへんよい」は少ないとお考えください。

◇ 1年生の1学期の「あゆみ」について ◇

1学期のみ、学校での様子を2段階で評価しています。学校生活に適應している項目を「よい」、努力してほしい項目を「がんばろう」で示しています。また、連絡欄も1つだけです。学習に関することも含め、学校生活全般にわたって特にがんばったことや努力してほしいことなどを記述しています。（耳の教室の「あゆみ」では、「じりつかつどう」に関して、別途記述しています）

初めての学校生活を振り返り、2学期からも努力していけるようご家庭での励ましをよろしく願います。なお、2学期からは、2年生以上と同様の評価を行う「あゆみ」をお渡しします。

食中毒注意報
発令中です

学校では手洗いの徹底を呼びかけていますが、最近、ハンカチを持ってきていない子どもを時折目にします。確認、声かけをお願いします。